

# パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ<ベーシック>

## 「人間尊重の心理学」を体験的に学ぶ

|          |   |
|----------|---|
| 担当者      | 青木 剛（南山大学人文学部心理人間学科講師）<br>大島 利伸（南山大学附属小学校教諭）<br>山根 倫也（関西医科大学精神神経科学講座非常勤講師）  |
| 概要       | パーソンセンタード・アプローチは今日のカウンセリングや心理療法の基礎理論となっておりますが、心理臨床の場に留まらず、人が誰でも持っている、よりよく生きていこうとする力（実現傾向）を信頼し、自分も相手も大切にできるような自他尊重の関係を探求するアプローチです。このワークショップではパーソンセンタード・アプローチを学ぶはじめての一歩として、基礎概念を体験的に学ぶことを目的としています。2日間の自分と他のメンバーと共に行うワークの体験を通して、実感からそれぞれなりの理解の手がかりをつかめればと思っております。心理臨床家やカウンセラーをはじめ、人間中心の教育について学びたい教育関係者、子どもとの対話を深めたい親や養育者、対話ある職場をめざす企業関係者など、自分も相手も大切にしたい関係を持ちたい方などにお勧めするワークショップと考えています。なお、このワークショップはパーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ<アドバンス>の前提としてプランニングされています。   |
| 日程       | 2022年10月8日（土）10：00～17：00<br>10月9日（日）9：30～17：00  |
| 定員       | 24名   |
| 会場       | 南山大学 D棟 D43,D42教室   |
| 受講料      | 18,560円〈税込〉   |
| メルマガ講座報告 | 担当講師 青木 剛 記<br><br>2022年10月8日（土）9日（日）に、第2回パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ<ベーシック>が対面で開催され、全国から14名の方にご参加いただきました。とても熱心な参加者の方ばかりで、ワークショップ担当者としてもありがたい思いを抱きつつ進行させていただくことができました。参加者相互のワークも、熱意のある参加者相互の影響もあり、それぞれの方で学びが展開されている様子が見受けられました。パーソンセンタード・アプローチで大切にしている、人間尊重のかかわりや関係づくりを学ぶ中で、この学びの場自体が人間を尊重する場となっていたようにも感じられました。<br><br>パーソンセンタード・アプローチの中核三条件は書籍や説明だけではわかりにくい一方で、実はそれぞれの方にはそうした三条件を体験されるような尊重された経験があったり、それぞれの方の中には三条件を実現するリソースが既にあることを実際のワークを通して理解してもらったり、それぞれのやり方で三条件を実現するためにリスニングのワークなどに取り組んでもらい、それぞれなりのパーソンセンタードなかわりや関係のもち方、あり方を考えてもらえたのではないかと思います。参加いただいた皆様に感謝いたします。 |